

狛江市長

松原俊雄様

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会答申
(市民協働事業提案制度【市民提案型】・平成31年度提案事業)

平成31年4月18日付け狛企政発第000055号にて狛江市長より諮問のあった「市民協働事業の提案に関する事項」について、当審議会において検討を重ねた結果、別紙のとおり答申としてまとめましたので、報告いたします。

令和元年9月9日

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会委員

会長	奥村隆一
副会長	石田琢智
委員	大塚隆人
委員	水江悟
委員	島本和彦
委員	松崎学
委員	平川亮二
委員	深谷慎子
委員	内海貴美
委員	宍戸泉
委員	篠宮悠子
委員	長谷川好道
委員	西智子
委員	野口潔人

平成 31 年度市民協働事業提案制度（市民提案型）の提案事業について

1. 平成 31 年度市民提案型市民協働事業

■応募件数・・・4件

事業名	応募団体名	担当部署名
狛江市における乳がんの早期発見・早期治療を広め、乳がん検診率向上を目的とする事業	狛江市乳がん患者会	健康推進課
東京オリンピック・パラリンピック本番の年にバリアフリー着物を通じた日本伝統文化伝承とパラリンピック応援にチャレンジ	元気なパラリンピック応援団 in こまえ	政策室
東京五輪7人制ラグビーパブリックビューイングとウォーキングタグラグビーで婚活	狛江市ラグビーフットボール協会	政策室
新しい時代の『参加型 防災セミナー』アレルギー防災編	こまえ親子防災部	安心安全課

2. 公開プレゼンテーション及び審査会

■実施状況

日時：令和元年7月27日（土） 13時～

会場：防災センター4階会議室

担当：狛江市市民参加と市民協働に関する審議会委員（3名）

3. 審査結果

■別紙・審査表のとおり

4. 総括

今年度は、昨年度採択した2団体を含め、4団体からの提案があり、申請方法の変更等により件数としては伸びたところである。ただ、提案事業については、特に協働性、公益性、発展性の視点から、団体が単独で実施できるもの、実施すべきものが見られた。そのため、市民団体への制度理解の促進等のフォローを行うことにより、より公益性を持った市民活動に繋がるよう制度活用の推進を期待する。

市民協働提案事業 審査表

提案団体名	狛江市乳がん患者会		
提案事業名	狛江市における乳がんの早期発見・早期治療を広め、乳がん検診率向上を目的とする事業		

◆事業について

①★**公益性**：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

<p>1. 大変寄与する (6点) 2. 寄与する (4点) 3. あまり寄与しない (2点) 4. 全く寄与しない (0点)</p> <p><特記事項> ■男性にとって乳がんは自分事として捉えている人は少ないかと思えますので、体験談を含めた講演会で家族、夫婦に乳がんの知識を広めることはいいと思います。 ■不特定多数の市民への投げかけが必要で、大変意味のある事業だと思います。 ■乳がん検診受診率を高め、予防にあたること自体は有意義なことである。</p>	A	B	C	合計
	6	6	6	18 / 18

②**具体性**：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

<p>1. 大変適正である (3点) 2. 適正である (2点) 3. あまり適正でない (1点) 4. 全く適正でない (0点)</p> <p><特記事項> ■健康ジュースにこだわらなければならないかと思えます。 ■もっと積極的に市や農協、他団体とのマッチングが望まれる。できる事をもってあるのではないかと期待します。 ■セミナー等の考え方は妥当である。しかし、何故ジュースに特化するのかが説明の中でも曖昧であった。企業へのレシジビ提供等、民間での成果等に関しては、健康的な予防としての食生活改善というより、一部の意見ととらえられかねない。</p>	A	B	C	合計
	2	2	2	6 / 9

③**実現性**：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

<p>1. 大変実現性がある (3点) 2. 実現性がある (2点) 3. あまり実現性がない (1点) 4. 全く実現性がない (0点)</p> <p><特記事項> ■実現性は大きいと思います。</p>	A	B	C	合計
	3	3	2	8 / 9

④**効率性**：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

<p>1. 大変効率性がある (3点) 2. 効率性がある (2点) 3. あまり効率性がない (1点) 4. 全く効率性がない (0点)</p> <p><特記事項> ■予算立てがかなり控えめかと思えました。</p>	A	B	C	合計
	3	3	2	8 / 9

◆ 団体について

①★**協働性**：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

＜特記事項＞ ■ 狛江市をはじめ、狛江野菜を取り扱う農協、医師会などを巻き込んでいくと良いかもしれません。 ■ 乳がん検診率が10.3%は問題であり、市の取組みを見直す必要があると考えます。団体が市へ問題提議する事で、協働性の高い事業になると思います。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計
			《点数》		
	6	6	4		16
					/18

②**実施能力**：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

＜特記事項＞ ■ まだ会員数が少ないと感じますが、乳がん経験者だからこそその視点で、提案事業を実施する能力はあると思います。 ■ 実施能力はあると思いますが、会員がまだ少なく、健康的にも不安を抱えているのではと心配です。会員を増やす為の普及啓蒙活動も必要では。 ■ 患者の会ということで、参加者は、学ぶことが多いと思われる。	1. 大いに持つ (3点)	2. 持つ (2点)	3. あまり持たない (1点)	4. 全く持たない (0点)	合計
			《点数》		
	2	2	2		6
					/9

③★**発展性**：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

＜特記事項＞ ■ 大変期待できると思います。 ■ 今後、団体として様々な活動を公平な視点を持って取り組むにあたっては、広く人材が関与していくことが必要である。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計
			《点数》		
	6	6	4		16
					/18

評価点計 (15点満点/個人・45点満点/合計) 14点 14点 10点 38点

評価点全合計 (30点満点/個人) 28点 28点 22点

うち重点ポイント合計 (18点満点/個人) 18点 18点 14点

【審査結果】

本事業については、乳がんの検診率の向上、予防を目的とした事業であり、患者会の方との協働による事業として大変意味があり、公益性も高いものと感じる。事業内容については、患者会という強みを活かせる相談の機会の設定や、野菜ジュースに特化せず、市の野菜の活用等広く検討していただきたい。団体の能力については、会員数が少ないと感じる部分があるが、賛同者を増やすことにより団体力を上げるとともに、医療関係者、農業関係者等の協力者を巻き込みながら進めていくことを期待する。

評価点 78点 / 90点

うち重点ポイント 50点 / 54点

市民協働提案事業 審査表

提案団体名	元気なパラリンピック応援団 in こまえ
提案事業名	東京オリンピック・パラリンピック本番の年にバリアフリー着物を通じた日本伝統文化伝承とパラリンピック応援にチャレンジ

◆事業について

①★**公益性**：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

<特記事項> ■不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する提案事業ではない。 ■不特定かつ多数の利益増進とは思っていない。 ■オリ・パラに絡めて日本文化伝承の視点で取り組もうという視点や、障がい者と共にバリアフリーという視点を広めていくという趣旨は、啓発活動としては意味がある。	1. 大変寄与する (6点)	2. 寄与する (4点)	3. あまり寄与しない (2点)	4. 全く寄与しない (0点)	合計
		0	2	4	6

②**具体性**：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

<特記事項> ■事業内容はとても良いが、市と協働で行う意味があまり見出せない。 ■パラリンピック観戦に関しては、チケット・バス等の手配を市の力でやって欲しいということであるが、様々な条件もあり、難しさを感じる。	1. 大変適正である (3点)	2. 適正である (2点)	3. あまり適正でない (1点)	4. 全く適正でない (0点)	合計
		1	1	1	3

③**実現性**：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

<特記事項> ■パラリンピックへ行くバスの確保ができていない。チケット、席の確保は狛江市頼みになっているような気がします。もし、バスの確保、チケット、席の確保ができなかった場合のことを考えていないように見受けられる。 ■パラリンピック観戦ツアーを目的とするならば、より具体的な提案が必要だと思います。調査不足。 ■バリアフリー着物の普及・啓発は実績を積み上げてきているので、引き継ぎの活躍が期待できるが、パラリンピック観戦に関しては、外部団体との関係があり、実現が難しく感じられる。	1. 大変実現性がある (3点)	2. 実現性がある (2点)	3. あまり実現性がない (1点)	4. 全く実現性がない (0点)	合計
		1	1	2	4

④**効率性**：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

<特記事項> ■車いすの方がパラリンピックに行く人数がわからない。大型バスには車いすを3つほどのせることが可能という事でしたが、それ以上になった場合車いす運搬用のトラックなどを借りの必要があり、支出はかなり増えるかと思えます。 ■パラリンピック観戦ツアー参加費が一人当たり2000円設定になっており、不安を感じる。 ■パラリンピック観戦チケットに関してはまだ未定なことも多く、見通しが立ちにくい。	1. 大変効率性がある (3点)	2. 効率性がある (2点)	3. あまり効率性がない (1点)	4. 全く効率性がない (0点)	合計
		0	2	1	3

◆ 団体について

①★**協働性**：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

<特記事項> ■ハランピック開催がメインだという事であれば、11月の開催以降、事業の協働性が不明確。 ■団体としては、かなり自立できていると思いますので、協働の意味をより強く感じられる事業内容になることを期待します。 ■今回の提案に関して、市民全体の障がい者理解やバリアフリー促進の意識の醸成よりも、団体内のメンバーの活動に集約されがちである。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計
	A	B	C	《点数》	
	0	4	4		8
					/18

②**実施能力**：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

<特記事項> ■過去の実績や、団体へのサポーターの増員から、実施する能力はあると思います。 ■会員数は多いので、期待はできると思います。 ■団体は実績もあり、提案事業そのものがより具体的に団体内の役割をしっかりと考えれば市との協働にこだわらなくても実現性はある。	1. 大いに持つ (3点)	2. 持つ (2点)	3. あまり持たない (1点)	4. 全く持たない (0点)	合計
	A	B	C	《点数》	
	3	2	2		7
					/9

③★**発展性**：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

<特記事項> ■日本文化である着物の伝承だけをみれば、事業内容としては発展があるかと思えます。 ■ハランピック後の老人会への活動も期待いたします。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計
	A	B	C	《点数》	
	4	4	4		12
					/18

評価点計 (15点満点/個人・45点満点/合計) 7点 10点 10点 27点

評価点全合計 (30点満点/個人) 9点 16点 18点

うち重点ポイント合計 (18点満点/個人) 4点 10点 12点

【審査結果】

本事業については、東京ハランピックに絡めて、着物という日本伝統文化を伝承するという視点等は素晴らしいと感じる。しかしながら、今回の提案の目玉となる「ハランピック観戦ツアー」については、大主催者(受け入れ側)等の意向や方針に大きく左右されるため、席やバスの確保等未定な部分が多く、実現性に疑問が残る。また、公益性の観点から、バリアフリー意識の向上や、ハラスポーツ観戦を通して、障がい者の余暇や社会参加に繋げるという趣旨であると思うので、広く、公正に実践して頂きたい。実施能力については、団体の実績も多く、サポーターも増加していることから高いと感じるとともに、日本伝統文化の伝承という点では、団体での活動により発展性が期待できる。

評価点 43点 / 90点

うち重点ポイント 26点 / 54点

市民協働提案事業 審査表

提案団体名	狛江市ラグビーフットボール協会
提案事業名	東京五輪7人制ラグビーパブリックビューイングとウォーキングタグラグビーで婚活

◆事業について

①★**公益性**：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

<特記事項> ■ラグビーと地域課題の解決の関連性がわからない。また、ラグビーは不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものではない。 ■不特定かつ多数の利益の増進とは思えない。 ■スポーツを振興していくことは、健康な地域作りに寄与する。	1. 大変寄与する (6点)	2. 寄与する (4点)	3. あまり寄与しない (2点)	4. 全く寄与しない (0点)	合計
		2	2	4	8

②**具体性**：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

<特記事項> ■今年度の「ワールドカップのパブリックビューイング」もこれからのパブリックビューイングでもなく、地方の過疎地でもないのに、狛江市が協働で「婚活」をする理由が見当たらない。 ■市の役割が薄いと感じる。 ■婚活に関して内容に曖昧な面がみられる。	1. 大変適正である (3点)	2. 適正である (2点)	3. あまり適正でない (1点)	4. 全く適正でない (0点)	合計
		1	1	2	4

③**実現性**：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

<特記事項> ■ワールドカップのパブリックビューイングの実績が見えないので、オリンピックに関しては何とも言えない。婚活は付け足しみたいな印象なので、独自事業で行えばいいと思う。	1. 大変実現性がある (3点)	2. 実現性がある (2点)	3. あまり実現性がない (1点)	4. 全く実現性がない (0点)	合計
		1	2	2	5

④**効率性**：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

<特記事項> ■前回のプレゼンで「謝礼金」が高いという事で指摘を受けていたにもかかわらず、今回も同じなのでプレゼン者の意気込みを感じない。 ■イベント性を高める為に講師謝礼金が必要であれば、参加費を取るべきだと思います。 ■講師謝礼 (選手・芸能人等) の金額が妥当なのか曖昧な点もある。	1. 大変効率性がある (3点)	2. 効率性がある (2点)	3. あまり効率性がない (1点)	4. 全く効率性がない (0点)	合計
		0	1	2	3

◆ 団体について

①★協働性：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	A	B	C	合計
<特記事項> ■スポーツ団体として狛江市と協働することは期待したいところですが、そこに「婚活」を事業案に入れてしまっていることで団体として迷走している印象です。婚活をするのであれば、独自事業で行うべきです。 ■市として若者の婚活に力を入れている様子もないので、協働にする効果がないのでは。 ■スポーツ (オリ・パラ) も含め、広く市民に広めていく意義は、市との協働事業として効果的な事業と考えられる。				2	2	4	8
							/18

②実施能力：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

1. 大いに持つ (3点)	2. 持つ (2点)	3. あまり持たない (1点)	4. 全く持たない (0点)	A	B	C	合計
<特記事項> ■観戦ツアーの実績から、提案事業に関して実施する能力はあると思います。本年度開催される「ワールドカップのパブリックビューイング」は期待したいところです。 ■実施能力はあると思いますが、内容を見過す必要があると思われます。 ■提案団体は、以前にも実績があり実施能力はあると考えられるが、婚活とどのような効果的な計画遂行ができるかは不明である。				2	2	2	6
							/9

③★発展性：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	A	B	C	合計
<特記事項> ■ラグビー協会なので、ラグビーに特化することで面白い事業は可能かと思いますが、そこから発展させていくにはなかなかハードルが高いかと思います。 ■狛江でやる意味をもっと見出せる事を期待します。				2	4	4	10
							/18

評価点計 (15点満点/個人・45点満点/合計)

評価点全合計 (30点満点/個人)

うち重点ポイント合計 (18点満点/個人)

【審査結果】

本団体は、多くの実績を残していることから、事業を独自に実施する能力を十分備えている。また、本事業については、今年度のワールドカップに続き、東京オリンピックに合わせ、パブリックビューイングを実施することで、ラグビーを幅広い世代に普及したいという趣旨は理解できる。しかしながら、提案事業にある「婚活」については、ラグビーとの関連性が結びつかず、唐突な感じがする。大人向けのラグビー普及という点からは婚活を絡める必要性は薄く、他にやり方があるように感じる。
 パブリックビューイングについては、今年度のワールドカップでの実績が見えないので、実績を踏まえ再検討をお願いしたいが、収支予算においては、謝礼金が高い一方、参加費を徴収しない予定となっているなど、市の予算を要望予定である点からも精査が必要である。
 発展性については、大会を通しての子どもたちへの普及、運動不足解消への寄与が期待できるウォーキングやラグビーの普及等によりラグビーを広めると感じる。この事業を通じて、子どもへの親たちにもラグビーの楽しさを知ってもらったり、高齢者等大人も対象にすることで、大人に向けた普及にも繋がると感じる。

評価点 / 90点

26点 / 54点
うち重点ポイント

市民協働提案事業 審査表

提案団体名	こまね親子防災部			
提案事業名	新しい時代の『参加型 防災セミナー』アレルギー防災編			

◆事業について

①★**公益性**：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

<特記事項> ■本来であれば狛江市が行う事業案な気もしますが、災害があったときには地域社会において重要なことかと思えます。 ■公益性は大変高いと思います。 ■防災セミナーの考え方としては重要な要素を持っている。	1. 大変寄与する (6点) 2. 寄与する (4点) 3. あまり寄与しない (2点) 4. 全く寄与しない (0点)			合計			
	A	B	C	6	6	4	16
							18

②**具体性**：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

<特記事項> ■事業内容に関しては「防災講演会」で広めていくのはいいと思いますが、アレルギー缶バッチの開催に関してはもう少し検討する必要があると思います。 ■事業計画 (1) は具体性があるが、(2) の内容は疑問を感じる。 ■セミナー等の考え方はよいが、具体性に欠ける部分がある。	1. 大変適正である (3点) 2. 適正である (2点) 3. あまり適正でない (1点) 4. 全く適正でない (0点)			合計			
	A	B	C	1	2	2	5
							9

③**実現性**：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

<特記事項> ■アレルギー缶バッチを常に携帯するのか？いつもランドセルを持っているとは限らない。アレルギー缶バッチをつけることで、いじめの対象になる可能性もある。 ■避難所への防犯ブザーの設置は狛江市側で対応できないものか？小学校1年で配られる防犯ブザーの有効活用はできないのか？ ■缶バッチ懸架は実現性に欠けるのでは？ (1) は実現性が高い。 ■実際に行つたにあたっては、関係機関との連携も含め、より具体的にしていっていく必要がある。また、子どもの人権の視点や様々な視点での配慮や具体性に欠ける部分もあり、検討の余地は多い。	1. 大変実現性がある (3点) 2. 実現性がある (2点) 3. あまり実現性がない (1点) 4. 全く実現性がない (0点)			合計			
	A	B	C	1	2	1	4
							9

④**効率性**：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

<特記事項> ■缶バッチ製作費、避難所への女性子供用防犯ブザーの運営管理費は、狛江市、その他機関を含めてもう少し検討したほうがいいかと思えます。 ■(2) に関しては見直す必要があると思います。	1. 大変効率性がある (3点) 2. 効率性がある (2点) 3. あまり効率性がない (1点) 4. 全く効率性がない (0点)			合計			
	A	B	C	1	1	2	4
							9

◆ 団体について

①★**協働性**：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

<特記事項> ■発足した団体かと思いますが、まずは柏江市、警察、消防などと連携を図ることが重要かと思えます。 ■避難所の安全性や犯罪など、市が把握すべき問題を共有できる事は大変意味のある協働事業になると思います。 ■また、発足して数ヶ月の団体とのことであるが、今後どのように運営したいのか、今の時点では不明な点が多い。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計			
	《点数》				4	6	4	14

②**実施能力**：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

<特記事項> ■わからないというのが正直なところです。 ■団体としての活動経験が浅いとの事でしたので、まとを絞った活動から始めた方が良かったかと思えます。(会員数も少ない為) ■今後更に具体的にメンバーが企画していく必要がある。	1. 大いに持つ (3点)	2. 持つ (2点)	3. あまり持たない (1点)	4. 全く持たない (0点)	合計			
	《点数》				1	2	1	4

③★**発展性**：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

<特記事項> ■防災に関しては、必要不可欠なことだと思います。各所と連携をして発展して頂きたいです。 ■多くの可能性を持っていると感じました。	1. 大変期待できる (6点)	2. 期待できる (4点)	3. あまり期待できない (2点)	4. 全く期待できない (0点)	合計			
	《点数》				4	6	4	14

評価点計 (15点満点/個人・45点満点/合計) 9点 14点 9点 32点

評価点全合計 (30点満点/個人) 18点 25点 18点

うち重点ポイント合計 (18点満点/個人) 14点 18点 12点

【審査結果】

本事業については、防災という重要なテーマにおける避難所の安全性、アレルギー問題等防災意識を高めることを目的としており、市も取り組むべき内容であることから、市との協働による事業実施は有効であると考えられる。
 提案内容であるアレルギーマーク缶バッチの作成については、デリケートな問題も多く、配布後の活用方法といった課題もあり、缶バッチに限らず効果的な方法を改めて検討して頂きたい。また、防犯ブザーの配布による避難所の安全確保という点については、もう少し広い視点から、より安全な方法を市と協働することにより検討していただきたい。
 また発足して間もない団体ではあるが、多くの可能性があると感じられることから、他の団体、関係機関との連携により、発展することを期待する一方で、今後どのような展開を目指しているのかという点を明確にして活動を進めていただきたい。

評価点 61点 / 90点

うち重点ポイント 44点 / 54点

市民協働提案事業 審査表

★特記事項

【狛江市乳がん患者会】

■市との協働事業にする価値が高く、多くの女性にとって大切な問題だと思います。講演会や相談会など積極的に活動していただき、野菜ジュースのレシピ開発は、農協や狛江の若手生産者を巻き込んで、狛江市で行う意味を強めた事業になることを期待します。

■患者の会が広く市民に働きかけるということは、とても意義のあることである。

【元気なパラリンピック応援団 in こまえ】

■パラリンピック競技団体の受け入れ側の体制確認や参加者の観戦競技希望など、様々な問題があると感じました。

【狛江市ラグビーフットボール協会】

■市と協働事業をする意味が市長が結婚相談所を経営されていたからとの回答でしたので、であれば個人的に相談した方が良かったと思います。税金を使う意味はありません。イベント性を高めて、ラグビーにあまり関心のない人も足を運んで欲しいとの事でしたが、講師謝礼金が42万円も必要なイベントであれば、参加費を低めに設定すれば、人を呼べるのではないのでしょうか。子供達にラグビーを広める事が一番の目的との純粋な思いを大切にしたいと感じました。

■ラグビーを身近なスポーツとして理解してもらいながら、オリ・パラを盛り上げていこうという趣旨は、市との協働事業として意味あることであると考えられる。学童へのタグラグビー等もスポーツを身近なものに感じていくためにも効果はあると思う。婚活と結び付けての企画が効果的かは疑問が残る。

【こまえ親子防災部】

■避難所でのアレルギー問題は市や地域としても対策を講じる必要があると思いました。しかし、アレルギーに関しては、デリケートな問題も潜んでいる（いじめなど）可能性もあるので、アレルギーを知らせる方法が缶バッチなのかは疑問を感じる。コンテスト形式にする事の難しさなど考えると、内容の見直しも必要かと思われます。避難所の安全性や犯罪に関しては、あまり公にされていない（性犯罪など）問題もあるかと思われます。

■市民グループが防災に関して学びあい、また避難所の改善を具体的に提案していることは意味がある。

★指摘すること・注意点・課題等

【狛江市乳がん患者会】

■上部にも記載しましたが、狛江市以外の機関（農協、医師会など）との連携で活動や周知の範囲を広げられると思います。

■提案事業①と②の割合が課題かと思えます。医療関係者、農業関係者、市と多くの関わりが持てる一方で、7人体制で行う事業としては、ボリュームがありすぎる気がします。会員や協力者を増員するか、事業内容を絞った方が良いのかもしれませんが。

■実際の企画内容では、第1回目の講演内容等は具体的になっているが、第2回の野菜ジュースレシピの開発に関しては、企業に提供等もあり、乳がん撲滅、早期発見・早期治療の啓蒙促進から少し離れ、一部の考え方に基づく野菜ジュース促進ということが前面に出てくる印象を受け、市民側としては、受け取り方が難しい。狛江の野菜を使ってのレシピ開発とも違うイメージにならざるを得ない。団体は、患者とご家族が中心であるからこそ、より様々な悩みにも相談に乗れると思うので、そのような強みを生かした企画が取り入れられるとよい。また、具体的に活動をしていく上では、是非様々な立場の理解者を事務局に入れて運営していくとよいのではないかと。（ボランティア等も募るなど）

【元気なパラリンピック応援団 in こまえ】

■昨年の提案と内容が変わらない。収支の曖昧な部分が多い。団体の事業や実績からみると素晴らしい活動をされていらっしゃると思います。ただ狛江市との協働性を考えると疑問符が付きます。パラリンピック観戦がゴールになっているので、その後の狛江市とのビジョンが見えづらいです。

■市との協働事業とする意味は、パラリンピック観戦の席の確保をお願いしたいからとの発言が気になりました。無理ならば、パブリックビューイングも考えているとの事でしたので、事業内容によって、事業費を大幅に変更する必要があると思われる。

■今回の企画の中心は、バリアフリー着物でのパラリンピック観戦とのことであるが、具体化していくにあたって、パラリンピック主催者の意向等もきちんと理解して取り組む必要がある。また、市との協働においても、市のバックアップがバリアフリー意識の向上や、障がい者のスポーツ観戦を通して障がい者の余暇及び社会参加に繋がることが必要で、一部の方々の便宜を図るような立場ではないことを団体自体が理解していただければよいと思う。

【狛江市ラグビーフットボール協会】

■ラグビーワールドカップ、オリンピックとイベント毎には事業案を提案できる団体かと思えます。逆にラグビーに関連するイベントが国内で開催されないときは、今のところ何もビジョンがないように感じます。

今後の高齢化で日々の運動不足解消をウォーキングタグラグビーで広めていこうという事であれば、狛江市との協働もよいと思いましたが、「婚活」が邪魔してしまったように思います。

■イベントの華やかさや婚活イベントなどに重きを置いている印象があり、ラグビー人口の普及啓蒙の為に活動費として、税金を投じる意味があまり感じられなかった。

■ラグビーを通じての婚活企画が、今の狛江市民のニーズに合致しているかは、市民ニーズを把握して、慎重に計画していく必要がある。今後、生涯を通して、地域住民がスポーツを楽しむための企画など、幅広い世代を対象にラグビーをアピールし、楽しめる機会をつくっていくことが必要と思われる。

【こまえ親子防災部】

■団体としては発足したばかりですので評価することはありませんが、今後の災害を考えたときにこういう団体がいるというのは狛江市民としては有難いと思います。缶バッチや防犯ブザーに関しては懸念することもあり、改善の余地が残っていますがそれらを改善できればと思います。

■親子防災という観点から被災地から聞こえてくる真の問題を、生の声として発信していただけたらと期待します。防犯ブザーの配布ではなく、避難所、トイレなどへの防犯ベルの設置など市の安心安全課と話し合っていたらと思いました。

■実際の提案に関しては、アレルギーの子どもと保護者の捉え方（医療的配慮や人権意識）や、缶バッチをつくるにあたっての段取り、決定・実施の公平性等々まだまだ具体的にイメージして計画していく必要がある。避難所の防犯等に関しては、物品購入で解決を図るよりも、市の防災としてどのような設備が必要なのか等検討・考察する機会を設け、それこそ市と協働して行くことを企画していくことが必要と感じた。